

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 7 年 3 月 21 日(2025.3.21)

【公開番号】特開 2023-173825(P2023-173825A)

【公開日】令和 5 年 12 月 7 日(2023.12.7)

【年通号数】公開公報(特許)2023-230

【出願番号】特願 2022-86325(P2022-86325)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00(2016.01)

F 2 1 V 5/00(2018.01)

F 2 1 V 33/00(2006.01)

G 0 9 F 13/04(2006.01)

F 2 1 Y 115/10(2016.01)

F 2 1 Y 113/13(2016.01)

10

【F I】

F 2 1 S 2/00 6 6 0

F 2 1 V 5/00 5 5 0

F 2 1 V 33/00 3 0 0

G 0 9 F 13/04 P

F 2 1 Y 115:10

F 2 1 Y 113:13

20

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 3 月 12 日(2025.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気機器であって、

ハウジングと、

前記ハウジングの内部に収容された第 1 発光素子と、

前記ハウジングに設けられた表示部と、を備えており、

前記ハウジングが、

レンズ取付部を備えており、

前記表示部が、

前記レンズ取付部に取り付けられており、前記第 1 発光素子によって点灯されるレン

40

ズを備えており、

前記レンズが、

基部と、

前記レンズが前記レンズ取付部に取り付けられている状態における前記基部の前記第 1 発光素子側の面から突出する内側突出部と、を備えており、

前記内側突出部が、

前記基部の前記第 1 発光素子側の面から離間しており、第 1 方向及び前記第 1 方向に直交する第 2 方向に延びる突出面と、

前記第 1 方向における前記突出面の第 1 の側の端部と前記基部の前記第 1 発光素子側の面とを接続する第 1 接続面と、

50

前記第 1 方向における前記突出面の前記第 1 の側とは反対側の第 2 の側の端部と前記基部の前記第 1 発光素子側の面とを接続する第 2 接続面と、を備えており、

前記突出面の前記第 2 方向の中央部分において、前記第 1 方向と、前記第 1 方向及び前記第 2 方向に直交する第 3 方向と、を含む断面を見た場合に、前記第 1 接続面、及び、前記第 2 接続面が、前記突出面に対して傾斜しており、

前記第 1 発光素子の光軸が、前記突出面を通過する、  
電気機器。

【請求項 2】

前記第 1 発光素子の前記光軸が、前記突出面に対して垂直に延びる、請求項 1 に記載の電気機器。

10

【請求項 3】

前記断面を見た場合に、前記第 1 発光素子の前記光軸が、前記突出面の前記第 1 の側の端部と前記第 2 の側の端部との間の中心位置を通過する、請求項 1 に記載の電気機器。

【請求項 4】

前記断面を見た場合に、前記突出面に対する前記第 1 接続面の第 1 傾斜角度であって、前記突出面から前記第 1 の側に傾斜する角度である前記第 1 傾斜角度と、前記突出面に対する前記第 2 接続面の第 2 傾斜角度であって、前記突出面から前記第 2 の側に傾斜する角度である前記第 2 傾斜角度と、が同じである、請求項 3 に記載の電気機器。

【請求項 5】

前記断面を見た場合に、前記レンズが前記レンズ取付部に取り付けられている状態における前記基部の前記第 1 発光素子側の面が、前記第 1 発光素子の前記光軸に対して傾斜している、請求項 1 に記載の電気機器。

20

【請求項 6】

前記レンズが、前記レンズが前記レンズ取付部に取り付けられている状態における前記基部の前記第 1 発光素子側の面とは反対側の面から突出する外側突出部であって、前記ハウジングの外面よりも外側に突出する前記外側突出部を備えている、請求項 1 に記載の電気機器。

【請求項 7】

前記第 1 発光素子は第 1 色で発光し、

前記電気機器は、さらに、

前記第 1 色とは異なる第 2 色で発光する第 2 発光素子を備えている、請求項 1 に記載の電気機器。

30

【請求項 8】

前記電気機器は、さらに、

前記第 1 色および前記第 2 色とは異なる第 3 色で発光する第 3 発光素子を備える、請求項 7 に記載の電気機器。

【請求項 9】

前記電気機器は、充電器である、請求項 1 に記載の電気機器。

40